

事務事業評価表(既存事業)

コード 8-1-8	事務事業名 都市計画道路整備事業(西3・4・13号線)	所管部課 都市整備部都市計画課					
事務事業の概要	事務事業の目的 本路線は、現在事業中である西東京都市計画道路3・4・15号線とのネットワークを構築することで、西東京市北部地域の交通の円滑化を図ると共に区部と多摩地域を結ぶ重要な道路である。	総合計画上の位置づけ (政策)快適な日常生活のために (施策)道路・交通の整備(安1-2) (主要施策)都市計画道路の整備					
	実施内容、実施方法 本路線は、延長300m・面積3,418㎡の道路整備を予定しており、今年度は1,110㎡の用地買収及び50mの道路工事を予定。	根拠法令等 「みちづくり・まちづくりパートナー事業」に関する東京都との基本協定及び用地取得委託協定					
	事業開始時期 合併前から	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他(東京都の受託事業)					
評価指標の設定	活動指標名 用地買収面積	活動指標の考え方(定義) 当該年度の用地買収面積(1,110㎡)					
	道路完成延長	当該年度の道路完成延長(50m)					
	成果指標名 路線全体の事業費による完成率	成果指標の考え方(定義) 過年度の事業費計と全体事業費の割合(%)					
	路線全体の完成延長による完成率	過年度の完成延長と計画延長の割合(%)					
事務事業データ		単位	14年度	15年度	16年度	17年度	
	事業費(A)		136,369	142,721	245,233	346,500	
	国庫支出金	千円					
	都支出金		136,369	142,721	234,652	346,500	
	地方債						
	その他						
	一般財源		0	0	10,581	0	
	所要人員(B)	人	1.5	1.5	1.5	1.5	
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	12,369	12,410	12,492	12,492	
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	148,738	155,131	257,725	358,992	
	単位当たりコスト (E)=(D)/( 用地買収面積 )	千円	512.89	692.55	755.79		
	歳入	千円	136,369	142,721	234,652	346,500	
	活動指標	目標値	㎡	/	/	1,110	884
		実績値	㎡			290	224
活動指標	目標値	m	/	/	50	0	
	実績値	m			0	0	50
成果指標	目標値	%	/	/	71	76	
	実績値	%			36	45	57
成果指標	目標値	%	/	/	17	0	
	実績値	%			0	0	17
事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)						
	国・都・他市・民間等 における類似事業	当該道路に接続する路線として西東京都市計画道路3・4・15号線を本市において整備を進めている。					
	運営上の制約条件・ 外部要因等	東京都の受託事業					

コード 8-1-8	事務事業名 都市計画道路整備事業(西3・4・13号線)	所管部課 都市整備部都市計画課
--------------	--------------------------------	--------------------

項目	評価結果	判断理由、説明等
事業所管部評価	実績 <input type="checkbox"/> 極めて良好 <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> 極めて不十分	当該道路の用地買収予定地の一部において、平成16年度中の買収が困難となったため、西東京都市計画道路3・4・11号線に振替たことにより、用地買収面積が769㎡の減となった。
	必要性 <input type="checkbox"/> 増大 <input checked="" type="checkbox"/> 変化なし <input type="checkbox"/> 減少、一部なし <input type="checkbox"/> かなり減少	西東京市北部地域の道路交通網を構築する上で重要な道路であり、早期完成のためにも用地買収を着実に進める必要がある。
	効率性 <input type="checkbox"/> 大きく改善 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	用地交渉等を効率的に進めるため、スケジュール調整を定期的に行った。
	公平性 <input type="checkbox"/> より充実 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	用地買収などの土地価格や物件補償については、財産価格審議会や東京都の基準表をもとに算出し、道路工事価格は、東京都の積算基準に基づき積算している。
	総合評価 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止	本路線は、東京都の受託事業により整備を進めており、東京都との執行調整を行いながら効果的に事務を進めている。

17年度における改善点	今後の道路築造に先駆けた関連企業との調整を綿密に行う。
-------------	-----------------------------

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止
--------	--

評価の視点

実績：十分な成果をあげているか。必要以上のサービスにより、経費が過大となっていないか。など

必要性：国・都・民間での実施状況に鑑み、市が実施すべき事業といえるか。社会経済状況の変化を踏まえて実施しているか。廃止した場合に大きなデメリットは生じるか。など

効率性：限られた財源を有効に活用しているか。現在の実施方法が最も効率的な方法といえるか。など

公平性：サービス対象に問題はないか。利用者の利便性に配慮しているか。受益者負担の水準は妥当か。など

総合評価：各項目の評価及び類似団体等とのサービス水準の比較を踏まえた、今後の事業のあり方・方向性。

拡充：ニーズの増大に対応して、事業を更に強化する必要があるもの。

継続実施：現状水準で事業を継続していくもの。給付対象者の自然増減に伴いコストが増減する場合を含む。

改善・見直し：現在の仕組みを前提としつつ、実施方法の見直しなどにより改善を図るべきもの。

抜本的見直し：事業の委託化や一部廃止など、事業の仕組みを含めた根本的な見直しが必要なもの。

廃止・休止：事業を休止又は廃止するもの。単年度事業など、終了が確定しているものを含む。